

P2P SIP的な世界とは？

Rev. 0



ワイヤレスネットワークのオープン化

● 電波のオープン化

- FONやらWiMAXやらフェムトセルやらの盛り上がり
 - 電波利用効率の飛躍的な向上
- Googleさんの帯域入札参加
 - 自由に貸し出すとの宣言

● 携帯端末のオープン化

- AndroidやiPhone SDKの登場
 - 自由にソフトウェアを開発できる

● ハードウェア自体も自由になるとうれしいのだが。。。

新しいネットワークの出現

- 携帯する端末の出現(≠携帯電話)
 - ワイヤレスにより、常にある存在
 - 人と共に、稼働する
 - あるIDにより、個人に紐付く端末
 - SIP-URIなど
- アドホックなネットワークの出現
 - 局所的、刹那的なネットワーク
 - パーミッション+ロケーションによる、一時的なグルーピング
 - 車車間通信による、事故の回避
 - 不確実な接続
 - クライアントのみでの処理
 - センターサーバをあてに出来ない

想定世界

- オープン化された無線ネットワーク上で動作する
アドホック対応、認証・パーミッション・セッション
提供プラットフォーム

⇒ SNSの基本システムの 基盤化

- m2m-xの「中央サーバ」が無いバージョン
 - アドホックやP2P的な要素を取り入れたm2m-x仕様
 - パーミッション管理により、緩いグルーピングとか
- PIAXの認証ブロック
 - PIAXの1Agentとして雷電がいる